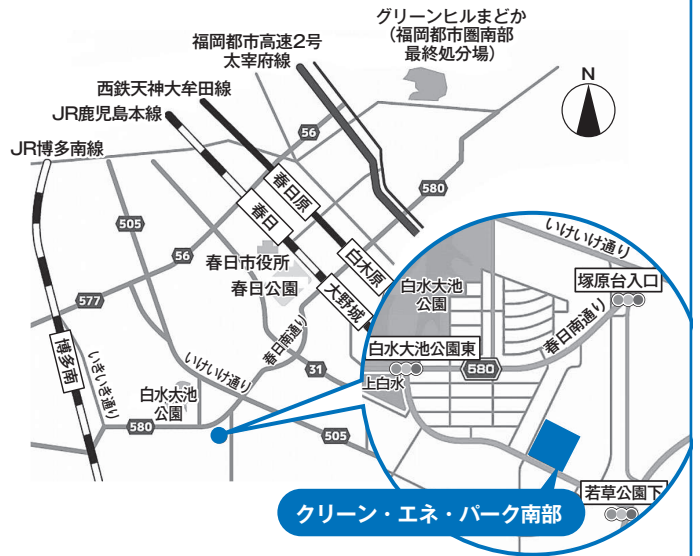


クリーン・エネ・パーク南部（福岡都市圏南部工場）

# 住民開放デー

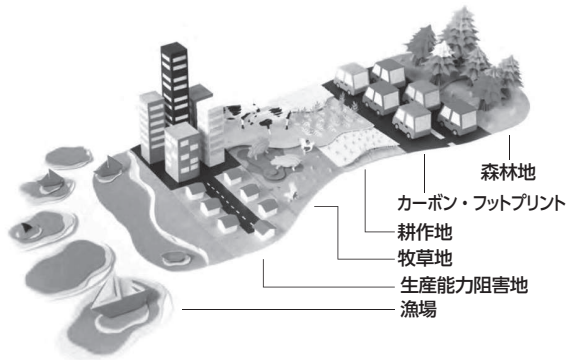
福岡市、春日市、大野城市、太宰府市、那珂川市の5市が協力して建設した清掃工場「クリーン・エネ・パーク南部」。当施設の安全性や環境への優しさなどを体感し、施設に親しんでもらうことを目的に住民開放デーを開催します。

- 日時 8月28日(日) 午前9時半～午後1時半
  - 会場 クリーン・エネ・パーク南部〔春日市大字下白水〕
  - 内容と時間
    - ◇工場見学ツアー  
午前9時40分・10時・10時20分・10時40分、  
午前11時・11時20分・11時40分・正午
    - ◇子ども服無料お譲り会（なくなり次第終了）
    - ◇フードドライブ
    - ◇しゃぼん玉で遊ぼう（雨天の場合中止）
- ※駐車場には限りがあります。  
※小学生以下は保護者が同伴してください。



●問い合わせ先

(株)創造の森（クリーン・エネ・パーク南部  
運営事業者） ☎(589)7800



出典：WWFジャパン,2015,「地球1個分の暮らしの指標」より

## 環境講座



### 今のくらしは地球何個分

人々の暮らしが、地球環境に与えている負担の大きさを測る指標の1つに、「エコロジカルフットプリント」というものがあります。

例えば、森の木々を必要以上に伐採したり、海の魚を過剰に獲ったりするなど、限られた資源を乱獲し、温暖化の原因となる二酸化炭素を多く排出すると、

地球環境を傷つけ、余計な負荷をかけることとなります。エコロジカルフットプリントは、その負荷の大きさを、世界のさまざまなデータを基に計算し、数値で示したものです。

最新の報告によると、世界では地球1.75個分の面積が必要とされ、世界中の人が日本人と同じ生活をした場合は、地球2.9個分の面積が必要になると報告されています。

この状態が続けば、自然を傷つけ、その恵みも減少するという致命的な悪循環につながっていきます。

今、私たちができる地球に優しい行動につなげていきましょう。

●問い合わせ先

循環型社会推進課ゼロカーボン推進担当

☎(580)1886